



令和元年 NO.03

11月は地元の二上山登山のイベントを立ち上げ

サマナー仲間と山登りを楽しみました!

趣味も仕事も

「何をするか」と同じくらい「誰とするか」が

大切な要素とを感じる今日この頃です。



「そもそも」のトビラと

デザインとイラストときかくは、主に個人企業さんや店舗さんの課題解決をはじめ、広告、販促の企画・デザイン制作をさせていただいています。

なにより改まって〜という感じですが、前々から機会があればお話ししたいと思ってきたことなので、知ってるよ〜という方もぜひおつきあいくださいませ笑。

もうずいぶん前から、お客さまのところへ打合せに伺うと、なぜかご依頼されたものとは違う物を制作するというケースが増えてきたのです。例えば名刺のデザイン依頼だったのがロゴのデザインをさせていただくことになったり、パッケージデザインのご依頼が、商品開発に遡り、パッケージの素材や形の見直しから始まることになったり。

昔はそんなことはありませんでした。美術系短大を卒業し、デザイン事務所に就職したわたしの肩書きは「グラフィックデザイナー」でした。社長や営業担当が打合せしてきた案件を、デザインという手段で形にし、商品にする、そういうやり方でした。独立当初も、わたしは名刺やリーフレット、パンフレット、パッケージなどの「デザイン」をする人でした。お客さまのご依頼のものを制作、それで充分でした。広告や販促の手段は、新聞雑誌、ポスター、チラシやパンフレット

など、手に取って見ることで物事が主流であり、ひとつの発信が多くの人に届く時代だったからです。



のできる印刷

ですがネットが普及し、人々の生活様式は大きく変わりました。今ではSNSで人々の生活は多様化し、ビジネスはより「個」に向けた戦略が求められるようになりまし。そりやもう経営者は大変です！ホームページやつと作つたと思つたら、今度はFacebookやらインスタやら、いったい何をどう使えばいいのか、何が必要なのかも分からない。そんな中、「〇〇を作つてほしい」というご依頼で打合せに伺うのだけけど結果違うものを作ることになった、というケースが増えてきたのです。

これはいかん！と思いました。もうデザインだけでお役に立てる時代ではない、デザイン以前にまず何を選ぶか、それ以前に根幹である企業のコンセプトの見直し、多角的な視点で物事を捉え、トータルでコーディネートすることが必要であると感じました。実際、もう少し早い段階でご相談していただければ…というケースも多いのです。

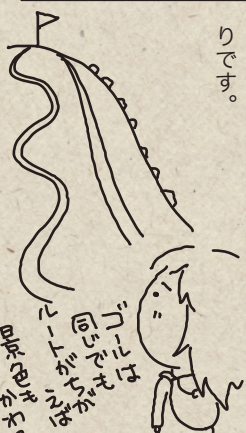
企画のココロ

リーフレットやパンフレットなどの制作物は、あくまで手段、「伝えるためのツール」であり、いちばんにやるべきは「そもそも何のために誰に何を伝えるか」という最初の部屋のトビラを開けるところから始めることなのです。そして個々のツールにおいても、ただ作るだけでなく、どのように届けば効果的に伝わるかという相手のココロを掴む方法を考えることが大切なのです。時代はどんどん変化しています。

企業が抱える問題もあらゆる方面に渡り、何から手を付けていいのか分からないというお声をよく聞きます。だからこそわたしたちがいます。さまざまな問題を整理し、少しづつでもよりよい方向に導くこともわたしたちクリエーターの役目なのです。

「そもそも」の根っここのところから考える。隣の人と比べたり皆がやっているからではなく、あなた自身の心の奥底の扉を開くことからお手伝いさせていただきます。ただけると嬉しいです。

しつこいですがもう一度、デザインとイラストときかくは、あなたの抱える課題解決をはじめ、広告、販促の企画・デザイン制作をさせていただきます。あなたの思いが始めから始まります。



その写真、伝わりますか？

企業やお店の情報発信としてのSNS活用、YouTubeのコンテンツ制作の案件が増えてきました。スマホのカメラ性能も良くなり、気軽に綺麗な写真や動画が撮れるようになったのは嬉しいことです。ですが、誰もが撮れるようになっただけに、他と差をつける、伝えたいイメージに合った写真を撮るのはなかなか難しいことだと感じます。商品撮影の場合、もちろんプロには叶わないけれど、もっとイメージ通りの写真を撮りたい、という場

ほっ

とひとこま



合、重要なのは商品以外の小物やライティングなどのコーディネートだったりします。バック紙の色を変えるだけでもイメージは変わりますし、食品の場合は使用する食器はかなり重要です。でもいちばん大事なのは「どうしたいか」。朝なのか、夜なのか、季節はいつ？場所はどこのか、そこにはどんな人がいるのか…写真に写っていない部分にも想像力を働かせることで、より伝わる写真が撮れるのではないかと思います。コーディネートのご相談もぜひ！

デザインと
イラストと
きかく

小路好美

制作ルーム / 大阪府南河内郡河南町 148-2
www.d-i-p-shouji.com
mail@d-i-p-shouji.com

作品FBページ /
https://www.facebook.com/y.shouji1214